

生誕 100 年の 人物たち



今年生誕 100 年を迎える人物たちの伝記や著作を集めて展示・貸出します。
家永三郎、金田一春彦、中原淳一、森繁久弥、吉田秀和、カミュ、ニクソン、
ヴィヴィアン・リーなど約 130 人を紹介します。
また、その時代を知る本も集めてみました。ちょっと昔をのぞいてみませんか？

平成 25 年 10 月 11 日(金)～12 月 11 日(水)

愛知県図書館 1 階ロビー

【同時開催】(～12/11(水))愛知県図書館 2階ロビー
企画展示

「あいちの作家 生誕 100 年 新美南吉と杉浦明平」



展示資料の一部をご紹介します。貸出もできます。(書名に*のあるものは貸出できません)



1913(大正2)年生まれの日本人

(名前・没年・職業・伝記・著作)

家永三郎 (-2002)	歴史家	『家永三郎 一歴史学者の歩み』『検定不合格日本史』
石田波郷 (-1969)	俳人	『石田波郷伝』『わが父波郷』『定本石田波郷全句集』
伊藤律 (-1989)	社会運動家	『伊藤律回想録』『伊藤律の証言』『生還者の証言』
入江徳郎 (-1989)	ジャーナリスト	『昭和追想』『歩きながら笑う話』『われら熟年』
太田静子 (-1982)	歌人	『明るい方へ』『斜陽日記』
織田作之助 (-1947)	小説家	『生き愛し書いた』『わたしの織田作之助』『夫婦善哉』
金田一春彦 (-2004)	国語学者	『わが青春の記』『日本語(岩波新書)』『日本語は京の秋空』
高田三郎 (-2000)	作曲家	『来し方』『くいなは飛ばずに』
高橋義孝 (-1995)	文学者	『大人のしつけ 紳士のやせがまん』『ひと筋の人』
丹下健三 (-2005)	建築家	『一本の鉛筆から』『七十二時間、集中しなさい。』
団藤重光 (-2012)	法学者	『わが心の旅路』『反骨のコツ』
豊田英二 (-2013)	経営者	『決断』『豊田英二語録*』『経営の神髄3 利益日本一の経営』
中田ダ・イマル (-1982)	漫才師	『私の神様』
中原淳一 (-1883)	挿絵画家	『焼跡のひまわり』『父中原淳一』『美しさをつくる』
那須良輔 (-1989)	漫画家	『漫画家生活 50年』『わが酒中交遊記』『釣りキチ讃歌』
奈良本辰也 (-2001)	歴史家	『昭和史と共に歩んだ青春』『日本文化論』
富士正晴 (-1987)	小説家	『竹林の隠者』『富士さんとわたし』『豪姫』『狸ばやし』
森繁久弥 (-2009)	俳優	『森繁自伝』『こぼれ松葉』『夜光虫』『さらば大遺言書』
吉田秀和 (-2012)	音楽評論家	『ベートーヴェンを求めて』『モーツァルト(講談社学術文庫)』



1913(大正2)年生まれの外国人

(名前・没年・出身地・職業・伝記・著作)

カミュ (-1960)	フランス	作家	『アルペール・カミュ』『異邦人』
ロバート・キャパ (-1954)	ハンガリー	写真家	『ちょっとピンぼけ』
アーウィン・ショー (-1984)	アメリカ	小説家	『富めるもの貧しきもの』
ニクソン (-1994)	アメリカ	大統領	『ニクソン回顧録』『変革の時をつかめ』
ローザ・パークス (-2005)	アメリカ	公民権運動家	『黒人の誇り・人間の誇り』
フォード (-2006)	アメリカ	大統領	『フォード回顧録』『フォード大統領』
ジャン・マレー (-1984)	フランス	俳優	『私のジャン・コクトー』
ヴィヴィアン・リー (-1967)	イギリス	女優	『ヴィヴィアン・リー』

【お問合せ】

愛知県図書館 総務課 企画グループ

〒460-0001 名古屋市中区三の丸 1-9-3

Tel 052-212-2323 Fax 052-212-3674

<http://www.aichi-pref-library.jp/>

【交通案内】

- ・地下鉄/鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車
8番出口から北へ徒歩5分
- ・市バス/名古屋駅から 幹名駅1・名駅14
「愛知県図書館」下車徒歩3分

【開館時間・休館日】

午前10時～午後8時(土・日・祝日は午後6時まで)

休館日: 月曜日、毎月第2木曜日

※10/14(月・祝)、11/4(月・祝)は開館、10/15(火)、11/5(火)は休館

